

(6) まとめの検討紙

第3回 1班

東部地域	
項目	趣旨、鍵となる言葉、など
地域の主な課題 (問題)	・歩行者や自転車の交通安全に問題 → 自転車の活用 、 自転車の削減 、 環境改善 ・地域の身近な緑地の減少
地域の目標	キャッチフレーズ (鍵となる言葉) 『にぎやかなコミュニティ』『みどり』『バリアフリー』 『 歴史 』『 中原街道 』『 御殿 』 『 人と人が支えあ り』まち その説明 目標 ・住宅と工場が円滑に共存した快適環境づくり ・コミュニティで安心のまちづくり ・眺望や水とみどりが人と人をつなぐ、心豊かな地域づくり
地域の方針	道路・交通 ・通過交通の生活道路への流入抑制、生活道路における歩行者や自転車の優先化 ・歩道の有効幅員確保 ・ 自転車の駐輪対策 、 とりこみ対策 ・ 公共交通をもっと利用 のために 駐輪場と地域管理 ・ 新住民との交流 ・ まちづくり人材バンク ・ 各農地の木々・保全管理 ・ 公園や広場の確保 、合わせてトイレも ・ 公園や広場の確保 、合わせてトイレも ・ 緑地の保全 ・ 公園や広場の確保 、合わせてトイレも ・ 緑地の保全 ・ 公園や広場の確保 、合わせてトイレも
住まい環境	・住工混在の解消を進めつつも、共存のための環境改善を誘導 ・コミュニティ活動の活性化
景観・公園・みどり	・宅地内農地など身近なみどりの保全 ・公園や広場の確保、合わせてトイレも ・ 緑地の保全 ・ 公園や広場の確保 、合わせてトイレも
ほか	・障がい者が住めるように地域をバリアフリー化
地域における主な取組み (右の記載は例です)	・(地域全体) 住民と企業の協働による工場の緑化、公衆トイレの管理 ・(中原地区) 訪ねまちづくり活動 ・(大野地区) 住民による宅地内農地の活用

Handwritten Notes:

- 地域内の歴史的関点と住民の関心を結びつける → 地域活性化
- 日枝神社 (大野地区) 祭りの開催 暮らし
- 横文字の全体の共通認識 (キャッチフレーズ) → のりやす
- 子供にやさしいまちづくり → コミュニティデザイン
- 小学校、公民館、自民会、神社、コミュニティセンター、農会、自治会、農協、NPO、ボランティア
- 農作物は科倉に出荷 → 営業部長のつとめ、おむすび、産直販売の活動 → 説明係
- 人材バンク: 各業種の匠と登録せよネットワーク
- 公園内のトイレ設置運用
- 農地の保全
- 道路
- 新交通: 自転車など、地域の交通ネットワーク
- 大きな公園は身近な公園と見直し、新しい空間
- 工場内の広場、緑地の活用 (将来的に) 市民開放的
- 自治会同士の交流も(定期的) (他地区の事例を参考に)
- 公共交通の活用促進策
- 自転車利用環境整備と公共交通の使い分け
- 自治会活動への参加が限定的、いつも同じメンバー
- マンション開発者にもコミュニティへの参加を促す働きかけが必要
- 新住民の自治会への参加促進の取組み 5
- 行政の支援も
- ホに...
- 街灯増や管理も目覚ましか必要 6
- 安全ですべて決断的な意思、頑固 3
- 公共交通の活用促進策
- 自転車の活用
- コミュニティが重要
- 公園の駐車場の利用、近隣の駐車場利用、不足?
- 住宅と工場が円滑に共存した快適環境づくり
- コミュニティで安心のまちづくり
- 眺望や水とみどりが人と人をつなぐ、心豊かな地域づくり
- 通過交通の生活道路への流入抑制、生活道路における歩行者や自転車の優先化
- 歩道の有効幅員確保
- 住工混在の解消を進めつつも、共存のための環境改善を誘導
- コミュニティ活動の活性化
- 宅地内農地など身近なみどりの保全
- 公園や広場の確保、合わせてトイレも
- 障がい者が住めるように地域をバリアフリー化
- (地域全体) 住民と企業の協働による工場の緑化、公衆トイレの管理
- (中原地区) 訪ねまちづくり活動
- (大野地区) 住民による宅地内農地の活用

1班

第3回 2班 1/2 車庫

東部地域	
項目	趣旨、鍵となる言葉、など
地域の主な課題 (問題)	・歩行者や自転車の交通安全に問題 ・地域の身近な緑地の減少
地域の目標	キャッチフレーズ (鍵となる言葉) 『にぎやかなコミュニティ』『みどり』『バリアフリー』 『 子供公園 』 その説明 目標 ・住宅と工場が円滑に共存した快適環境づくり ・コミュニティで安心のまちづくり ・眺望や水とみどりが人と人をつなぐ、心豊かな地域づくり
地域の方針	道路・交通 ・通過交通の生活道路への流入抑制、生活道路における歩行者や自転車の優先化 ・歩道の有効幅員確保 ・ 公共交通の活用促進策 ・ 自転車利用環境整備と公共交通の使い分け ・ 各農地の木々・保全管理 ・ 公園や広場の確保 、合わせてトイレも ・ 公園や広場の確保 、合わせてトイレも ・ 緑地の保全 ・ 公園や広場の確保 、合わせてトイレも
住まい環境	・住工混在の解消を進めつつも、共存のための環境改善を誘導 ・コミュニティ活動の活性化
景観・公園・みどり	・宅地内農地など身近なみどりの保全 ・公園や広場の確保、合わせてトイレも ・ 緑地の保全 ・ 公園や広場の確保 、合わせてトイレも
ほか	・障がい者が住めるように地域をバリアフリー化
地域における主な取組み (右の記載は例です)	・(地域全体) 住民と企業の協働による工場の緑化、公衆トイレの管理 ・(中原地区) 訪ねまちづくり活動 ・(大野地区) 住民による宅地内農地の活用

Handwritten Notes:

- 小規模の宅地開発の検討が必要
- コミュニティが重要
- 子供公園
- 公共交通の活用促進策
- 自転車利用環境整備と公共交通の使い分け
- 各農地の木々・保全管理
- 公園や広場の確保、合わせてトイレも
- 公園や広場の確保、合わせてトイレも
- 緑地の保全
- 公園や広場の確保、合わせてトイレも
- 障がい者が住めるように地域をバリアフリー化
- (地域全体) 住民と企業の協働による工場の緑化、公衆トイレの管理
- (中原地区) 訪ねまちづくり活動
- (大野地区) 住民による宅地内農地の活用
- 街灯増や管理も目覚ましか必要 6
- 安全ですべて決断的な意思、頑固 3
- 公共交通の活用促進策
- 自転車の活用
- コミュニティが重要
- 公園の駐車場の利用、近隣の駐車場利用、不足?
- 住宅と工場が円滑に共存した快適環境づくり
- コミュニティで安心のまちづくり
- 眺望や水とみどりが人と人をつなぐ、心豊かな地域づくり
- 通過交通の生活道路への流入抑制、生活道路における歩行者や自転車の優先化
- 歩道の有効幅員確保
- 住工混在の解消を進めつつも、共存のための環境改善を誘導
- コミュニティ活動の活性化
- 宅地内農地など身近なみどりの保全
- 公園や広場の確保、合わせてトイレも
- 障がい者が住めるように地域をバリアフリー化
- (地域全体) 住民と企業の協働による工場の緑化、公衆トイレの管理
- (中原地区) 訪ねまちづくり活動
- (大野地区) 住民による宅地内農地の活用
- 自治会活動への参加が限定的、いつも同じメンバー
- マンション開発者にもコミュニティへの参加を促す働きかけが必要
- 新住民の自治会への参加促進の取組み 5
- 行政の支援も
- ホに...
- 公園内のトイレ設置運用
- 農地の保全
- 道路
- 新交通: 自転車など、地域の交通ネットワーク
- 大きな公園は身近な公園と見直し、新しい空間
- 工場内の広場、緑地の活用 (将来的に) 市民開放的
- 自治会同士の交流も(定期的) (他地区の事例を参考に)
- 公共交通の活用促進策
- 自転車利用環境整備と公共交通の使い分け

2班

(7) 参加した皆さん／第3回懇談会時



4. 北部地域

(1) 分野別の意見

区分	意見
道路・交通	<p>【道路一般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原藤沢線の整備を ・国道 129号とパイロット線を結ぶ道路を（生活道路に車が流入） ・市内を東西に結ぶ道路を ・ツインシティから伊勢原など東西に延びる幹線道路を ・パイロット通りの延伸 ・国道 129号沿いの荷下ろしが渋滞の一因／国道 129号の渋滞対策 ・環境事業センター周辺はゴミ収集車の臭いと振動が問題。神川橋から川沿いに抜ける道づくりを ・湘南銀河大橋ができて神川橋の渋滞が緩和された／相模川沿いの道路整備 ・青井橋を通る道は通行量があるが、通学で道が通れなくなる ・幹線道路の裏通りの通り抜けが多く危険 ・横内地区の田園内の細街路で事故が多発 ・通過交通と地域内交通が分けられるような道路の位置づけ・整備を ・渋田川沿いに道路・歩道があるとよい ・旧厚木道（幹道2号・四之宮厚木線）、八幡愛甲線や生活道路などの通過交通や速度抑制の実効性のある対策 ・ツインシティの整備にあわせた交通環境の改善、東西方向の道路・橋梁の整備 <p>【歩道整備・改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活道路の歩道が無い（一方通行化を）／標識や街灯が少ない ・旧国道 129号の歩道整備／大型車通行規制 ・横内小学校の通学路に歩道整備 ・開発に先立つ歩道整備 <p>【公共交通、自転車】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車道やサイクリングロードの整備を ・路線バスの充実／大神から伊勢原方面／厚木方面の増便 ・市民の利便性のための公共交通が欲しい ・市民病院のシャトルバスの活用 ・大神～伊勢原間のバス路線の充実 ・バスが定刻通り運行していない ・市民病院シャトルバス／利用したい時間と運行時間が合わない／不便で使えない ・自転車に乗る人のマナーが悪い ・川沿いのサイクリングロード・遊歩道の整備（渋田川沿いの自転車道の改良（舗装など）、相模川沿いのサイクリングロード整備など） <p>【その他交通施設など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道に通じる細街路の交通標識 ・御霊神社前道路は車がスピードを出し、歩道が狭く怖い／通学路となっているが側溝のふたが危険
住まい環境	<p>【土地利用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地利用について／市街化調整区域にも文化施設を／高齢化や農業後継者が減少している →今後の土地利用を考えるべき ・若い人に残ってもらうために、市街化調整区域がもっと市街化区域化されることを望む ・国道 129号沿いの商業施設、パチンコ店、24時間営業施設が増加 <p>【地域生活】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会は年配者が多い。地区のレクリエーションでも、中間年令層が出ていない ・自治会に参加しない住民が増えゴミ当番などに支障あり。旧住民と集合住宅の住民の交流がない ・地域のイベントといえる催し物がないので、皆で何か集まれるものがほしい ・コミュニティ活動の活性化（特に田村地区、多世代、外国人など） ・自治会の地区同士の連携・交流（勉強会など）

区分	意見
住まい環境 (続き)	<p>【住まい環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ置き場が無い／共同ゴミ置き場設置 ・住居表示について、表示方式を早く変更してほしい(〇〇番地→〇丁目〇番地) <p>【公共・公益施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人のコミュニティ施設を／公民館をコミュニティ施設としてもっと活用 ・コミュニティの活動拠点づくり／老人のコミュニティ活動拠点(相模小の後など)がほしい(特にこれから高齢化が進むことを考えると必要) ・横内公民館が古い(雨漏りがする)。横内公民館の建替・改修 ・公園やコミュニティ施設は、年配者が出て歩く機会になるので必要 ・大神、田村地区は大きい病院がない／市民病院分室を ・大神には郵便局がない
景観、 公園・みどり	<p>【景観】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田園風景は財産として残して欲しい ・田村けやき公園の景観が良いが、夜は暗い <p>【みどりと水辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みどりについて、プランターひとつ置くにしても、場所によって行政のタテ割りが障害 ・相模川や渋田川沿いに遊歩道や休憩施設を。また管理(草刈り、ゴミ処理等)も ・河川の水質改善(水キララ作戦) <p>【公園、広場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この地域に全体にわたって公園が少ない ・横内地区では公園が少ない。あっても小さい ・大きな公園より身近な小さな公園が増えるとよい(地元民が憩える) ・田村 1・2 丁目に公園がない ・田村 7 丁目は 500 世帯に対して 1 つも公園がない。防災の点からも必要 ・バラ園が宅地になり、がっかり ・公園が少ない。横内青少年広場はあるが、子供が遊ぶとうるさいと言われ利用を遠慮 ・青少年公園は家に囲まれて狭く、子供達が遊べない ・地区の中心(小・中学校付近)に公園を／公園、公共施設が一体となったプロジェクトを／自分達の公園として ・子育てをする上での交流空間がほしい ・公園の確保(子供が安心して遊べる公園、青少年広場の活用、農業を体験し学べる農業公園や菜園公園など地域特性を活かした公園、地域による公園づくり など)
その他	<p>【産業、レクリエーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北部水田地帯に尾瀬沼みたいな造成をして観光名所に ・農業体験の場と組織づくり <p>【自然環境、環境との調和】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渋田川の土手の手入れと舗装などの整備を <p>【安心安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビラやラクガキの取締の強化 ・吉際地区に街灯を増やして欲しい ・環境事業センター周辺は街灯がなく、雰囲気も暗い。明るくしてほしい／余熱を利用した施設を ・田村けやき公園の景観が良いが、夜は暗い ・中・高校生による民家への火の付いたたばこのポイ捨て等がひどい

(2) まとめ

項目		内容
地域の主な課題（問題）		<ul style="list-style-type: none"> ○病院など日常必要な施設の不足 ○公園の不足 ○通過交通流入により交通安全に問題 ○幹線道路の渋滞の問題、東西幹線道路の不足 ○農地の維持・活用
地域の目標	キャッチフレーズの鍵となる言葉	『コミュニティ』『田園』『明るい未来』 『富士山の眺望』『相模川・渋田川』『ツインシティとその周辺』
	キャッチフレーズ	富士を眺み、相模川・渋田川と田園にかこまれて ツインシティとその周辺の明るい未来を築くコミュニティ豊かなまち
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○みんなが集える、地域生活の拠点づくり ○ツインシティの効果をいかした地域の活性化
地域の方針	道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ○旧厚木道（幹道2号・四之宮厚木線）、八幡愛甲線や生活道路などの通過交通や速度抑制の実効性のある対策 ○国道129号の渋滞対策 ○相模川沿いの道路整備 ○ツインシティの整備にあわせた交通環境の改善、東西方向の道路・橋梁の整備 ○交通安全施設の設置や改善（歩道や停止線の改善など） ○生活道路における歩行者や自転車の優先化 ○開発に先立つ歩道整備 ○伊勢原方面や、東西方向のバスなどの拡充、コミュニティバスなど地域の身近な足の確保
	住まい環境	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティ活動の活性化（特に田村地区、多世代、外国人など） ○自治会の地区同士の連携・交流（勉強会など） ○人が集まれる所への医療施設などの立地誘導
	景観、公園・みどり	<ul style="list-style-type: none"> ○公園の確保（子供が安心して遊べる公園、青少年広場の活用、農業を体験し学べる農業公園や菜園公園など地域特性を活かした公園、地域による公園づくり など） ○相模川や渋田川でゆっくり憩える環境の確保 ○河川の水質改善（水キララ作戦） ○川沿いのサイクリングロード・遊歩道の整備（渋田川沿いの自転車道の改良（舗装など）、相模川沿いのサイクリングロード整備など）
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ツインシティの効果を地域全体に広げるためのシナリオ ○コミュニティの活動拠点づくり（公民館の改修・充実、文化・集会・スポーツなどの場づくり、拠点施設づくりなど） ○農業体験の場と組織づくり ○共同ゴミ置き場設置

(3) まちづくりの進め方

項目	内容
地域における主な取組み ～地域別懇談会で 話し合ったこと～	(1班) 自治会の組織のあり方 ～旧住民同士の連携、新旧住民の連携 ・北部地域として4つの連合自治会の連携・積極的な交流を ・新住民や日系、外国人の方など、自治会に入っていない人の意見や声をどうするか ・旧住民の連合自治会など組織のあり方はどうか ・連合自治会同士の連携は昔はあったが今はない
	(2班) 地域全体の交流促進のイベント 住民でやること ： ・地域全体の交流促進のイベント（住民、企業、学校などの協力） ・各世代、新旧住民など、みんなが集まる企画や工夫が必要 ・「田園と水辺の散歩ネットワークづくり」を皆で考えてはどうか 行政にお願いすること ： ・イベントの支援 ・渋田川沿いの管理（高齢化で地域ではできなくなる） 住民と行政が協働でやること ： ・市民発意型のまちづくりや、市民参加のために、地区ごとに「まちづくり推進会議」などの設置 ・推進のためには、市民意見の反映の仕方を明らかにして欲しい
	(3班) 農地の維持・活用 ・農業体験の場（農業公園、大規模市民農園、ふれあい拠点など） ・組織づくり、法人化 公園の確保・管理 （横内地区） ・どういう公園（子供が遊ぶ、お年寄りが憩う、運動ができる、菜園体験など）がその地域に適しているのかを話し合い、周辺住民と調整する必要がある ・誰がやるのか？→自治会の有効活用

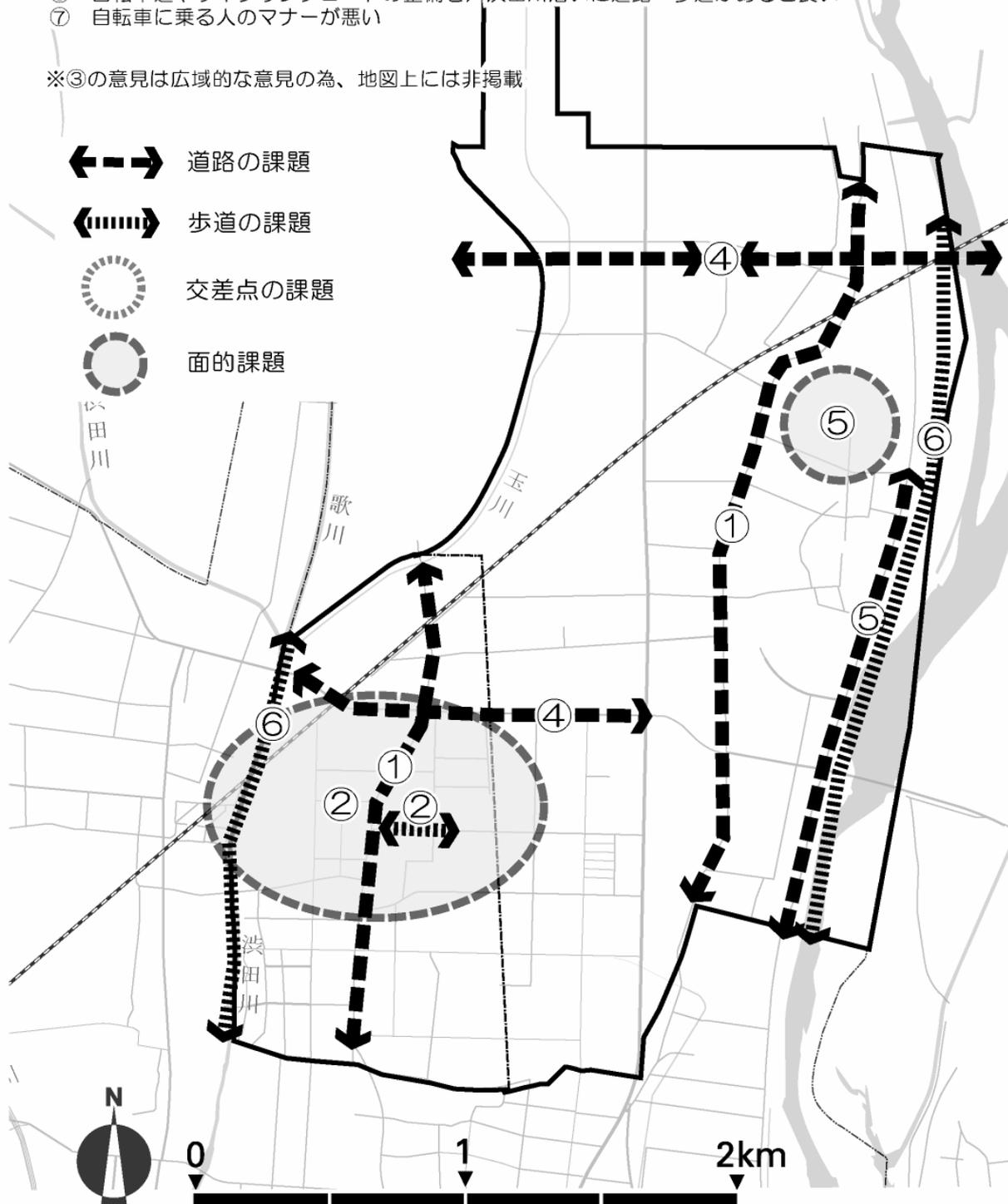
(4) 参考図 (分野別の主な意見)

懇談会による北部地域の主な意見

道路と交通

- ① 旧国道129号や八幡愛甲線などの歩道整備や大型車通行規制
／幹線道路の裏通りの通り抜けが多く危険
- ② 生活道路の歩道が無い／標識や街灯が少ない／横内小学校の通学路に歩道整備
- ③ 大神から伊勢原方面などバス路線の充実／市民病院のシャトルバスを活用／定刻通り運行していない
／市民病院シャトルバスは不便で使えない
- ④ 市内を東西に結ぶ道路を(伊勢原藤沢線など)／国道129号とパイロット通りを結ぶ道路を
／ツインシティから伊勢原など東西に伸びる幹線道路を／パイロット通りの延伸
- ⑤ ゴミ収集車による臭いと振動／神川橋から川沿いに抜ける道づくりを／相模川沿いの道路整備
- ⑥ 自転車道やサイクリングロードの整備を／渋田川沿いに道路・歩道があると良い
- ⑦ 自転車に乗る人のマナーが悪い

※③の意見は広域的な意見の為、地図上には非掲載



懇談会による北部地域の主な意見

住まい環境

- ⑧ コミュニティ活動の活性化（特に田村地区、多世代・外国人）／自治会の地区同士の連携／コミュニティの活動拠点づくり／老人のコミュニティ活動拠点・施設を
- ⑨ 大神・田村は大きい病院がない／市民病院分室を
- ⑩ 横内公民館は古い／建替え・改修を／公民館をコミュニティ施設としてもっと活用
- ⑪ 国道129号沿いの商業施設・パチンコ店・24時間営業施設の増加
- ⑫ ゴミ置き場が無い／共同ゴミ置き場設置

景観、公園・みどり

- ⑬ 公園の確保／地域全体に公園が少ない、防災の点からも必要／地区の中心に公園を
- ⑭ 子育てをする上での交流空間が欲しい／青少年広場は子どもたちが遊べない
- ⑮ 相模川や渋田川沿いに遊歩道や休憩施設を、また管理（草刈り、ゴミ処理等）も
- ⑯ 田園風景は財産として残して欲しい

その他

- ⑰ 渋田川の土手の手入れと舗装などの整備
- ⑱ 吉際地区に街灯を増やして／環境事業センター周辺は街灯がない、明るくして欲しい
- ⑲ 農業体験の場・組織づくり

※⑧、⑨、⑫、⑬、⑭、⑯、⑲の意見は地域もしくは市全体に関する意見の為、地図上には非掲載

- 住まい環境の課題
- 景観、みどりの課題
- ||||| その他の課題

